

第3号議案

令和元年度 事業計画

わが国の経済情勢は、緩やかな回復が続いていますが、海外経済の先行き等不安定な要因もあり不透明感が漂う状況にあります。

このような状況のもとで令和元年度の事業は、下記の事項を重点として円滑かつ積極的に事業を推進します。

特に、これら事業の運営に当たっては、公益法人としての目的を十分認識して、佐賀労働局の指導のもと、県内の各災害防止団体、関係機関、中央労働災害防止協会及び全国労働基準関係団体連合会と密接な連携・協力を図りながら推進します。また、各支部の事業活動及び協会の各部会活動については、引き続き一層の活発化に努めます。

記

- 1 昨年大幅に増加した災害の減少を目指し、第13次労働災害防止計画を踏まえリスクアセスメントの積極的な取組等、自主的安全衛生活動の一層の推進を図る。
- 2 職場における健康保持増進対策について、関係機関との連携によりメンタルヘルス対策に取り組む。また、佐賀産業保健総合支援センター及び地域産業保健センターとの一層の連携を図る。
- 3 労働安全衛生法に基づく各種技能講習・特別教育等を適切に実施し、安全衛生水準の向上に努める。また、出張講習の実施など講習回数を増やすことにより、受講機会の確保を図る。
- 4 「働き方改革」に伴う改正労働基準法等関係法令の周知を図るとともに、働き方改革関連推進支援事業等の活用を努め適正な対応を支援する。
- 5 労働保険の加入促進と労災給付事務の適正な請求等について援助する。
- 6 会員加入の勧奨を積極的に行う。

令和元年度 事業実施計画 (案)

事業内容	実施予定月	備考
機関紙「さがワークメイト」の発行	毎月	
安全週間説明会の開催	6	
衛生週間説明会の開催	9	
労務管理セミナーの開催	2	
佐賀県産業安全衛生大会(唐津市)	10	10/4(金)
技能講習等安全衛生教育	年間	
安全祈願祭	1	
安全衛生優良事業場表彰(協会長表彰)	10	
安全衛生優良者表彰(支部長表彰)	5、7、10	
安全衛生優良事業場研修	11	
安全衛生関係物品の取り次ぎ	年間	
佐賀県労働災害防止団体等連絡会議	4	
九州沖縄ブロック労働基準協会連絡会議	12	
全基連事務局長会議	3	
中央労働災害防止協会連絡会議	2	
佐賀県産業医研修連絡会議	年2回	
機関紙編集委員会	11	
機関誌編集打合せ	毎月	
佐賀産業保健総合支援センター運営協議会	3、10	
最低賃金の周知と履行確保への協力	年間、改定時	
全国産業安全衛生大会への協力と参加	10	10/23~10/25 京都市
免許試験出張特別試験の実施協力	11	
委託事業	年間	未定
通常総会	6	
理事会	5、3	
監査	5	
【安全衛生教育訓練関係】次ページ「各種講習会予定」のとおり		

令和元年度 各種講習会開催予定

講習等の種類		実施予定月	備考
技能講習等	玉掛け技能講習	4、5、6、7、8、9、10 11、12、1、2、3	実技各回2回予定
	有機溶剤作業主任者技能講習	4、6、8、10、12、2	
	ガス溶接技能講習	8、11	ほか、工業高校等12回
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	5、8、11、1、2	
	乾燥設備作業主任者技能講習	1	
	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	5、7、9、11、3	
	床上操作式クレーン運転技能講習	6、7、8（各月2回）	実技各回2回予定
	高所作業車運転技能講習	5、9、11、2	実技各回2回予定
	石綿作業主任者技能講習	8	
	小型移動式クレーン運転技能講習	4、7、10、1	実技各回2回予定
	安全衛生推進者養成講習	5、11	
特別教育	研削といし取替業務特別教育	6、9、2	
	アーク溶接業務特別教育	6、12、2	
	低圧電気取扱特別教育	7、1	
	粉じん作業特別教育	8	
	クレーン運転特別教育	5、7、9、12、1、3	
	足場組立等作業従事者特別教育	5	
	フルハーネス型制止用器具特別教育	4、6、7	適宜開催
その他の教育等	職長・安全衛生責任者教育	4、5、6、7、8、9、10 11、12、2、3	
	安全管理者選任時研修	4、11	
	危険予知訓練（KYT）	9	
	衛生管理者受験準備講習	6、10	
	管理監督者・労務担当者講習	4、10	
	・登録講習	11種類	74回
	・特別教育	7種類	19回
	・安全衛生教育	4種類	16回
	・受験準備講習	1種類	2回
	計	23種類	111回